

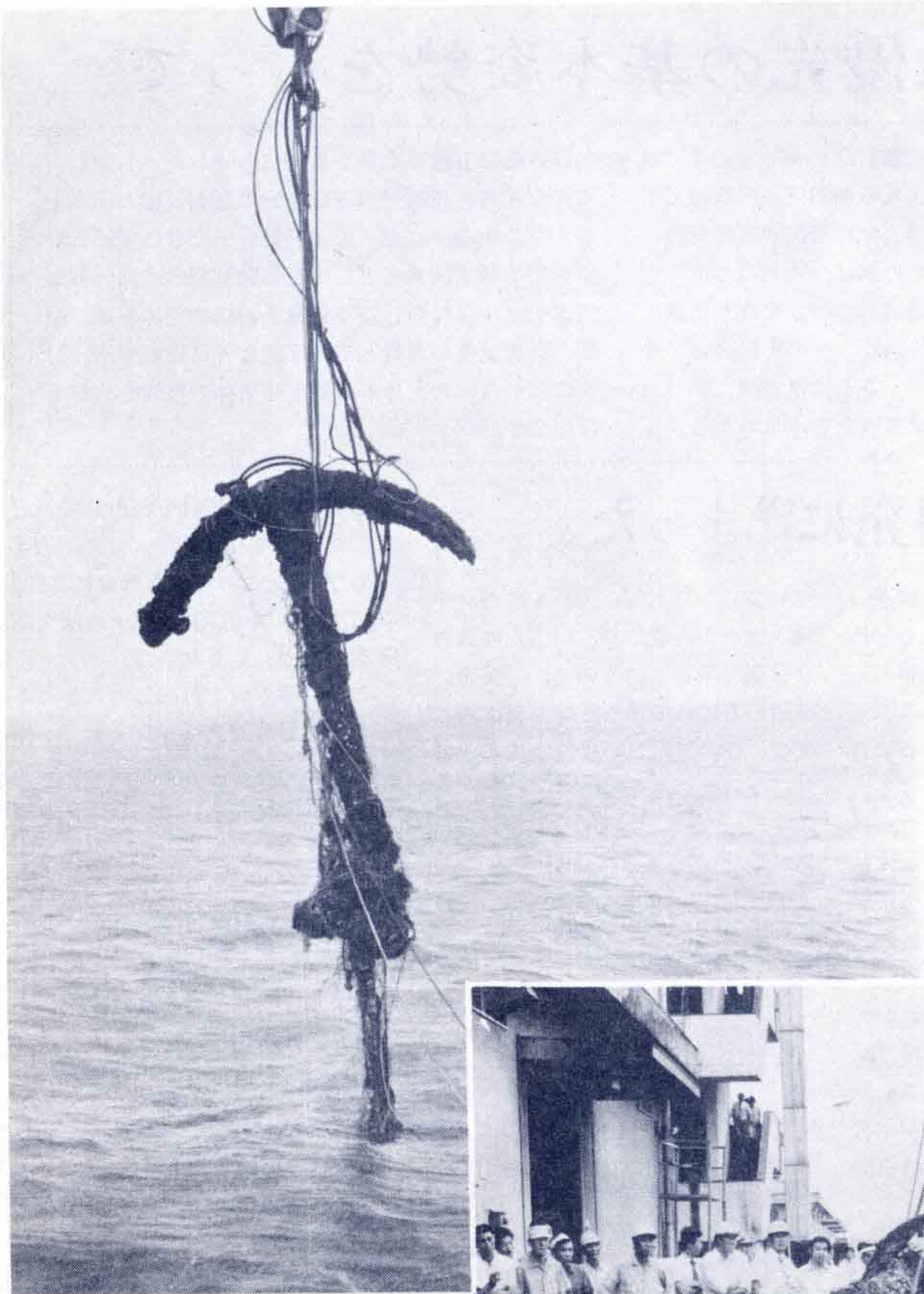
# 広報 心しん

NO. 210

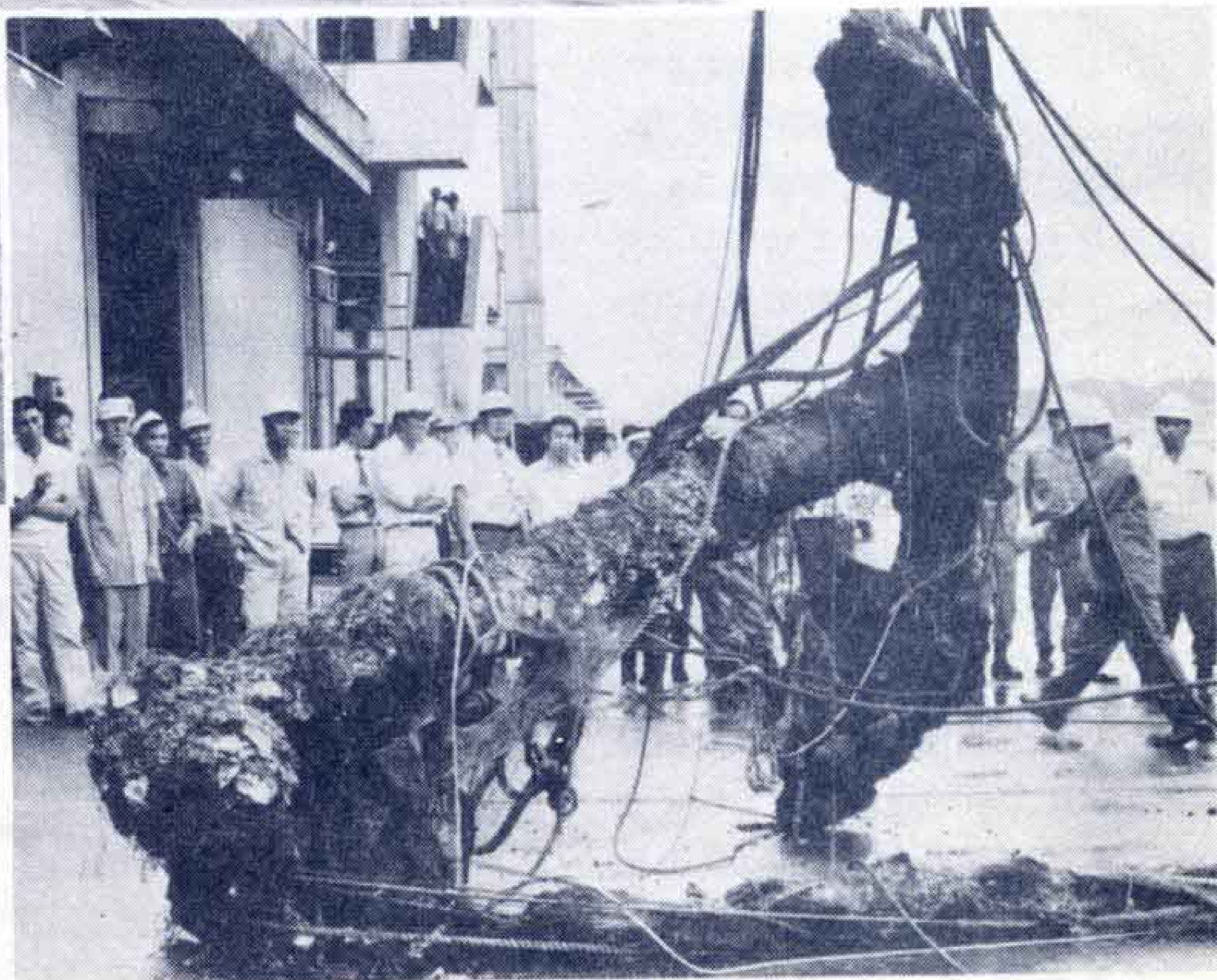
51. 8. 25 発行

発行・富士市役所  
富士市永田61-1

編集・  
企画調整部広報広聴課  
【毎月5日と25日発行】



いまから122年前、わが国と通商条約を結ぶために来航、下田港で津波に遭い、修理のため戸田港へ回航中、三四軒屋沖まで流されて沈没したロシア軍艦ディアナ号のものとみられるイカリが8月3日240m沖合の海底から引揚げられました。このイカリ引揚げ作業は、海底障害物除去事業として行ったもので、シラス網などの魚網がいっぱい巻きついていました。



# 南富士ゴルフ場の

## 防災最優先の基本姿勢をもって

南富士ゴルフ問題は、昭和47年いらい富士市の最もゆるがせにできない重大なる事案として取組んできたものです。「山ろくの大地は市民共有の資産。緑と自然を適正に保全しなければ……」この市の行政方針を無視し、強引に造成しつづけてきた南富士ゴルフ場に対して、「建設阻止」への市民の署名や抗議、市議会の厳しい対応、さらには、国、県の強力な支援を受けて、「既成事実をもってのなし崩し

は許さない」強い姿勢を貫いてきました。しかし、この問題も、里道（国有財産）の裁判（国と南富士ゴルフの係争）によって和解勧告がなされていらい富士市も利害関係者としてこの和解協議に加わり、南富士ゴルフに対し防災対策上の諸施設の整備、植栽、災害補償の履行とその保証など市民の生命、財産の安全確保のための必要な諸条件の整備を急がせています。

### 大規模開発に「まった」

富士・愛鷹山ろくは、自然の美しさとともに、郷土の先覚者たちが他の地域にさきがけて営々と植林し、その造林された「緑」によって、この山ろくの大地が守られているのです。また、この美林は郷土を守るためにも祖先から現代のわれわれへと引継がれてきていますが、そこには営林に携われた多くの方々の労苦があったからこそ、緑の宝庫が培われてまいったものであります。

しかし、昭和47年から49年にかけて日本列島をおそったゴルフ場、レジャー施設によって代表される土地の乱開発と、投機的な土地取引が行われ、土地問題は当時重大な社会問題となりました。

この富士・愛鷹山ろくへもゴルフ場などの構想計画が相次ぎ、その面積は鷹岡地区の全面積に匹敵するほどのぼう大なものでした。南富士ゴルフもその中の一つです。

こうした土地買収や大規模な開発事業を、起業者の思いのままにさせるわけにはいきませんでした。それは、富士市の地形が、富士・愛鷹山の急な斜面の山頂付近から、しだいにゆるやかな斜面となり、平地へと

続いていることと、山ろくの森林が地下水をかん養し、治山治水に大きな役割を果しているため、「災害」に通じる恐れのある土地開発に対しては、極めて厳しい措置を講じなければならなかったのです。

### 今日までの 行政の対応

まず、48年3月にゴルフ場等の大規模開発事業の審査保留の措置をとり、引続き、49年4月にゴルフ場の大規模開発事業を認めないとする「緊

急避難」の行政方針を打出して、対応したのであります。

ちなみに、この行政方針は標高200m以上の地域で、10%以上の開発事業を対象としました。

この行政方針を打出したことによって、異常な開発ラッシュも「小休止」する一方、また、石油ショックにより経済活動も停滞化し、土地問題もようやく鎮静化の傾向を見せはじめました。しかし、南富士ゴルフだけは、私有財産権の主張と、多くの会員をかかえていることを理由にして、49年8月ころから造成にとりかかり、50年10月には仮オープンの事態に至ったものであります。



【コース内へ復元なった河川】

# 和解協議あらまし

## ゴルフ場などの乱開発への警鐘 …市民世論とともに…

この間、南富士ゴルフの造成行為に対して、富士市は再三にわたり工事の中止を通告いたしました。一方市民自からの建設阻止の署名や市民団体による抗議行動がとられてまいりました。市議会においても富士愛鷹山麓保全対策特別委員会での審

議や現地調査が何回となく行われ、この問題に対する検討がなされました。

また、国、県もこの問題を重視し富士市の方針に全面的に協調して、強力にバックアップの統一行動をとってまいりました。

ゴルフ場規制の法整備のなされていなかった当時の、法律的には野放しのいわゆる「無規制」の状況下のなかで、このゴルフ場を阻止する手立ては、残念ながら行政指導の場においての対応に留まざるを得なかったのが実情であります。

### 河川や里道の復元と 国有財産明け渡しで 訴訟

しかし、とりうるあらゆる手段のなかで国、県とともに南富士ゴルフが造成地内にあった普通河川（滝川の上流）や里道（国有財産）を一方的に取込んでしまったり、こわしてしまったりしたため、これらの復元を求めるとともに、告発や国有財産の明け渡しをさせる訴えをおこしました。



【防災のために拡張させた調整池】

### 市議会にはかり和解協議へ…

国有財産里道の土地明け渡しの裁判は、国と南富士ゴルフとの間で法廷の場で争われてきましたが、昨年10月15日第4回目の口頭弁論の場において裁判長から和解勧告が出されました。また、裁判所において富士市をこの和解協議の利害関係人とする決定もありましたので、市当局は市議会にはかり、和解協議に臨むことになりました。

和解協議は、昨年11月から今日ま

で12回にわたって開かれています。富士市としては和解に臨む基本姿勢を「防災を最優先させる」ことを条件にして、次の7項目を南富士ゴルフに履行させることにしました。

- ①防災工事の実施
- ②普通河川の復元と河川の一部補修
- ③緑地の確保と植栽の実施
- ④森林育成事業拠出金
- ⑤防災工事实施の保証

- ⑥災害補償の履行に関する保証
- ⑦里道の取扱い措置

以上が和解協議の基本的項目ですが、具体的に実行させるための保証として次の協定をとりかわしたのです。

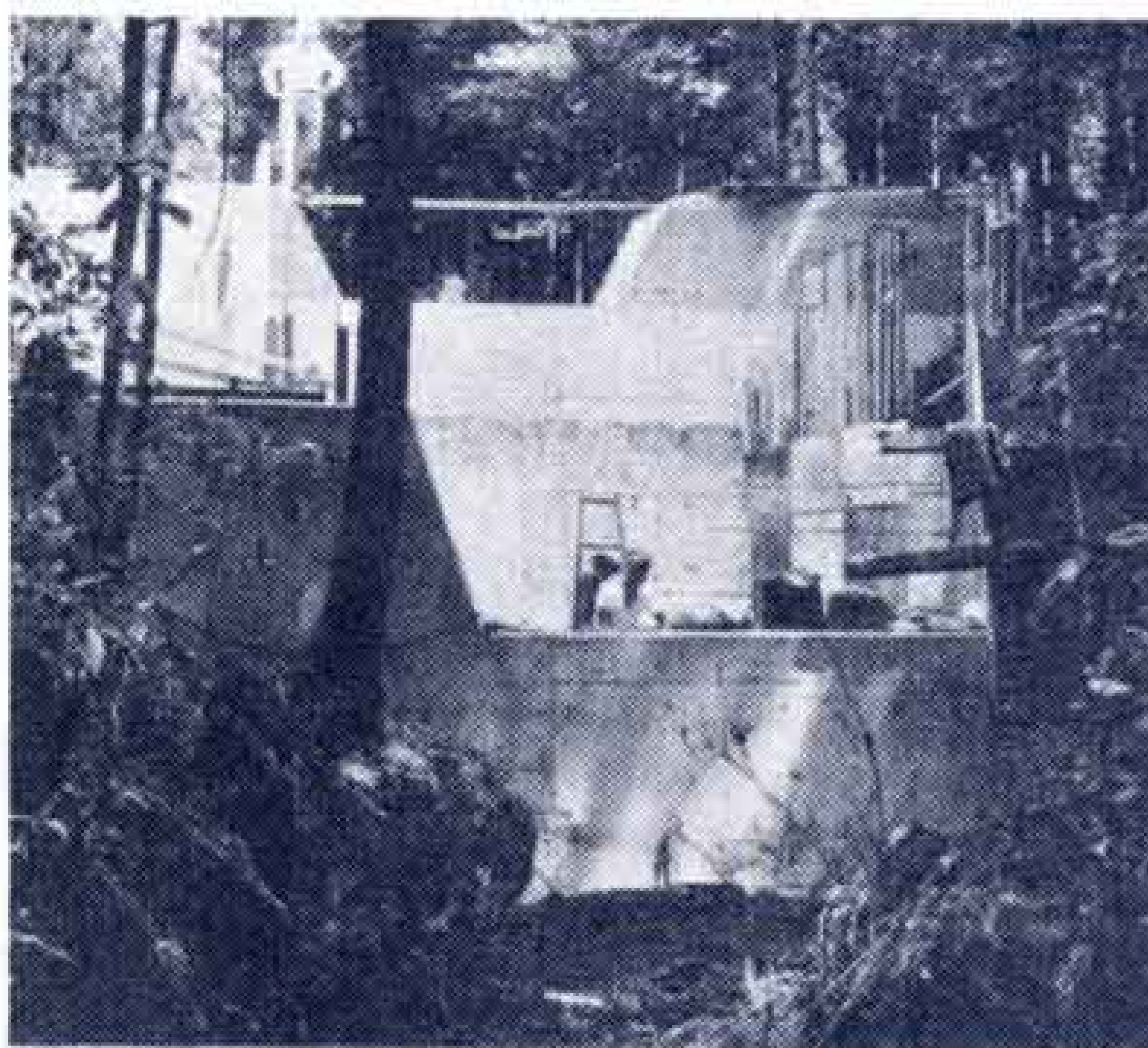
(4ページへつづく)

美しい  
日本の四季を  
子や孫に

# とりかわされた協定内容は…

## ■防災工事の施工に関する協定

この協定は、51年4月15日にとりかわしたもので、1) 調整池の総貯水容量60,000立方メートル以上(ゴルフ場がつくったものより約10倍以上にさせる)とするための調整池の新設拡張をする。2) 砂防堰堤を6基築堤する。3) 河川の一部改修をするこの工事は今年の8月末までに完了させる。また、工事保証の担保として7,739万円の約束手形と、1億円の定期預金証書が市に預託されています。



【河川へ設置された砂防堰堤】

## ■森林育成事業拠出金に関する協定

この協定は、51年4月15日にとりかわしたもので、富士市の森林育成事業に充てるための拠出金として、1,750万円を拠出するというものです。この拠出金は5月31日に入金されましたので、市は予算計上して、森林の育成のために使うことにしています。

## ■災害補償の履行及びその保証に関する協定

この協定は、51年6月10日にとりかわしたもので、ゴルフ場に起因する災害が発生した場合は、その災害補償の履行を保証するというものです。

補償期限は無期限ですが、今後4年間については2億円の定期預金証書と、1億円の約束手形が市に預託されています。

## ■道路整備工事の施工保証に関する協定

この協定は、51年7月16日にとりかわしたもので、ゴルフ場内を南北に貫通させる1路線の新設道路工事を施工させるためのもので、工事の完了期限は8月末。この施工保証として現金1,500万円が市に預託され



【南北に貫通する新設道路】

# 約束ごとの完全履行をもとに 和解への最終段階に

富士市は、市民の合意を得ながら南富士ゴルフへ4年間にわたって対応してきました。しかし、この造成行為が法整備以前に引き起こされたことであるので、里道訴訟の和解勧告の経緯を踏まえ、南富士ゴルフが和解協議事項である諸々の約束ごとを完全に履行することを条件に、和解への最終的な段階に至っております。

なお今後とも、富士・愛鷹山ろくの自然環境の保全と、乱開発の防止については、富士市がこのほど制定

しています。

なお、この協定は国有財産である里道の管理者としての静岡県知事、富士市長、南富士ゴルフの三者によってとりかわされています。

列記した協定は、いずれも公正証書として作成されています。

いずれにしても、南富士ゴルフ問題は、自然環境を守る市の行政の対応のさきがけのなかで、まさにわが国の土地問題に対する警鐘を打ちならし、その後の都市計画法や森林法の改正、国土利用計画法などの制定を見るに至った一つの契機になったともいえましよう。

した「自然環境の保全と緑の育成に関する条例」や、都市計画法、森林法など各種の法令とあいまって、適切な対応をしていくことにしています。特に、市条例の適切なる運用にあっては、市議会議員、公共的団体の代表、知識経験者などによって構成されている「自然環境保全会議」も設置されていますので、富士愛鷹山ろくの自然に影響を及ぼすおそれのある土地利用事業に関しては市民の合意を得つつ、より適正な措置を講じてまいります。

【そのI】

# 神谷千人塚古墳など4基を市史跡に指定 ——古墳を大切に保存しましょう——

古墳は、今からおよそ1600年～1300年くらい前に造られた当時の支配者や有力者の墳墓で、市内には約400基余りの古墳が富士南麓から愛鷹山麓にかけて広く群集分布しております。市では、このたび、これらの古代社会、文化の解明に貴重な文化財である古墳のうち、比較的規模が大きく、保存状態のよい次の4基を新たに市指定史跡として指定いたしましたので、今回から2回にわたってご紹介します。

## 実円寺西第1号墳

■史跡 実円寺西第1号墳（一色古墳支群D第34号墳）

- ・員数 1基
- ・所有者（管理者）  
富士市津田84番地  
牧野八重子さん

・所在地 富士市三ツ沢 字片曾 286～1番地

・現状及び内容  
三ツ沢の西側に発達する丘陵の先端、海拔85㍍に占地する円墳。主体部横穴式石室は露出開口し、一部天井石の落盤がみられるが、石室の保存状況は良好である。石室は全長11.08㍍、主軸方位N-3°-Wで用石は玄武岩質の地石と認められる。

・石室高さ 2.35㍍（奥壁部）

・石室巾 1.90㍍（奥壁部）

・石室構築 片袖式石室  
昭和50年8月に墳丘実測及び石室清掃実測調査が実施され、特に墳丘は径20～25㍍程の規模を有し市内後期群集墳中の最大例に、また内部主体横穴式石室は、その規模において県下最大例に含め得るものである。後期古墳。



【実円寺古墳】



【実円寺西古墳の石室内部】

## 千人塚古墳

■史跡 千人塚古墳（須津古墳支群J第10号墳）

- ・員数 1基
- ・所有者（管理者）官地（大蔵省）
- ・所在地 富士市神谷字赤坂

・現状及び内容  
海拔68㍍、須津川の河岸段丘上に位置

する円墳で俗称を千人塚という。現在の径12㍍、高さ3.6㍍、墳丘は東西に削られて石室が露出する。内部主体石室部は安山岩の自然石で築いた乱積無袖形横穴石室で、大きさは全長10.6㍍羨門の底幅1.66㍍、天井幅1.27㍍、奥壁の底幅1.54㍍、天井幅1.7㍍、中央部の底

幅1.65㍍、天井幅1.51㍍高さは羨門75㍍、奥壁1.27㍍、中央部1.51㍍ある。

古墳の墳丘を復原してみると直径は約17㍍前後を測り、高さは原形より封土が多少流出していると見て4㍍はあったと思われる。

後期古墳の1つ。神谷古墳群の中では大型墳の1つであり、神谷群の主をなすものといつてよいと思われる。



【千人塚古墳】

＝8月9日の集中豪雨＝

# 時間雨量94ミリの恐怖

## 復興に力強いツチ音…

災害の本当の恐ろしさは、それを実際に体験した人でなければわかりません。一昨年七夕豪雨で痛めつけられた当市は、この8月9日の集中豪雨で再び大きな打撃を受けました。

この日、昼過ぎから降り始めた雨は、山間部で299ミリ、平野部で203.5ミリの総雨量と94ミリの時間雨量を記録し、市内いたるところ護岸が壊れて濁流が民家を襲い、特に被害の大きかった富士岡地区では、裏のガラス戸を押し破って流れ込

んだ濁流で家財のほとんどを玄関からそっくり押し流された家や、突然の鉄砲水に逃げ場を失ない濁流が流れるわが家の座敷を見つめながら天井裏で暗い不安の一夜を明かしたお宅もあったという市では、この日午後5時30分にいち早く災害対策本部を設け、避難救出や被害個所の応急対策に当る一方、11時50分に災害救助法が発動され、翌早朝から災害復旧に立ち上がりました。

### 被害状況 (8月14日現在)

富士市災害対策本部調

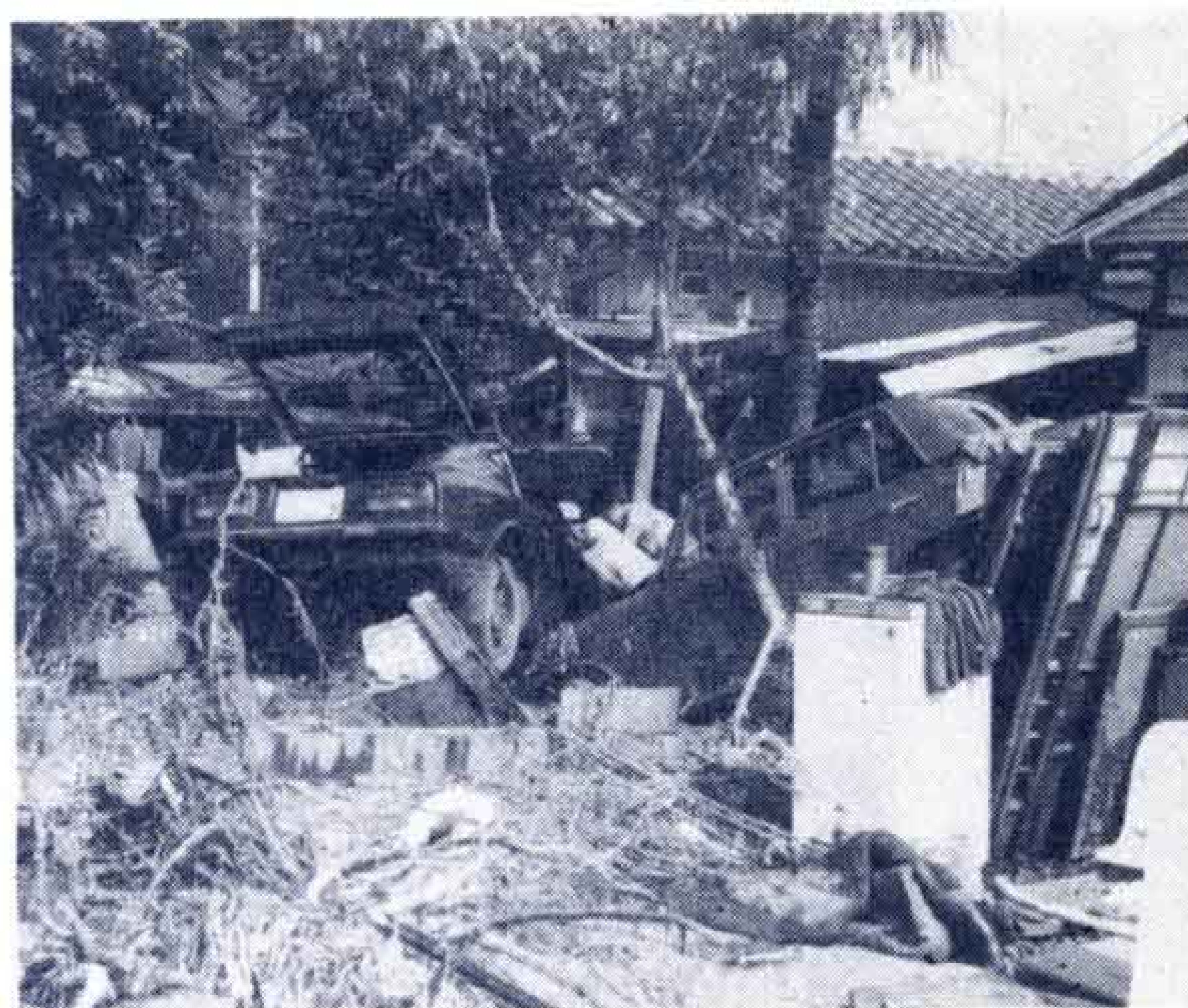
- 人的被害  
重傷 2人 軽傷 2人
- 住家被害 総計 2,751世帯  
全壊 2棟 4世帯  
半壊 17世帯  
一部破損 22世帯  
床上浸水 679世帯  
床下浸水 2,029世帯
- 非住家被害 総計 458棟  
床上浸水 146棟 床下浸水 312棟
- 土木被害  
道路欠損等 274件  
崖くずれ 2カ所
- 河川の護岸欠損等 118カ所
- 橋梁流失 12カ所
- 農業被害  
(田) 流失、埋没 25㍍  
土砂流入 10㍍ 冠水 280㍍  
(畑) 流失、埋没 80㍍  
冠水 37㍍  
(樹園地) 流失、埋没 1㍍  
(園芸施設) 流失 3.154平方㍍  
浸水(苗木) 10万本
- (畜舎) 流失埋没 12棟
- 商工被害  
(商業) 200件 (工業) 81件
- 簡易水道施設被害 3施設
- 鉄道被害 2カ所



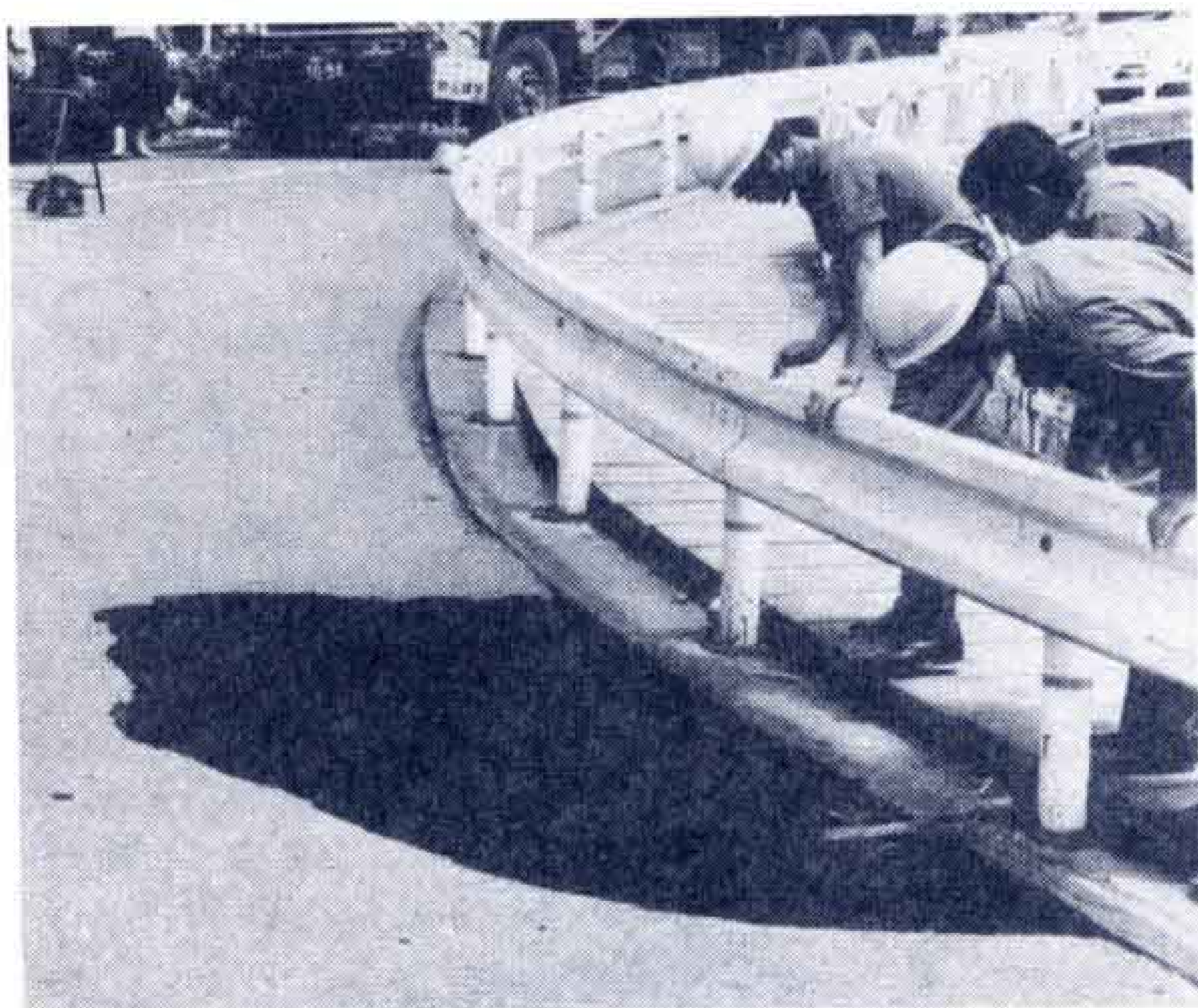
【鉄砲水でこわされた家の残がいで埋った道路＝富士岡地区＝】



【水しぶきを上げながら走る車、車……  
=吉原中心街で】



【押し流されて無惨に重なり合った乗用車  
=富士岡地区で】



【道路にぽっかり大穴が…=神戸地区で】



【岳南鉄道の鉄橋もまん中でポキリッ…  
=中里地区で】



【滝川のはんらんで道路はゴミの山=原田地区で】



【8月11日災害地を視察した山本知事に早期復旧について協力をお願いする渡辺市長と外山議長】



# 富士市農業委員会委員選挙

- 投票日 昭和51年10月1日(告示9月21日)
- 立候補届出の期間 昭和51年9月21日から9月22日まで  
(午前8時30分から午後5時まで)
- 立候補予定者の説明会 昭和51年9月17日 午後1時  
市庁舎10階研修室
- 持ってくるもの 印鑑・戸籍抄本1通

※くわしいことは市選挙管理委員会事務局(市庁舎7階)にお問合せ下さい。  
電話51-0123 内線459・460

## 国民健康保険シリーズ ①

### ○高額療養費について

すでにご存知と思いますが、同じ病院(診療所)にかかって、その月にあなたが支払った一部負担金(医療費の30%)が3万円をこえた場合に、こえた額を国民健康保険から支給していましたが、8月1日以降の診療分からは、支払った一部負担金が3万9千円をこえた場合に、こえた額を国民健康保険から支給するよう改正されました。

### ○歯の治療を受けられる方へ

8月1日から歯の治療を受ける場合、診療は保険診療と自由診療の2本だてとなりました。しかし、通常の歯科診療はこれまでどおり保険で診療を受けられることには変わりはありませんので、治療を受けるときは事前に歯科医師と充分話し合いをしてください。

これまで国民健康保険や健康保険などで受ける歯科診療には、通常の場合、すべて保険で行う保険診療と特殊な材料などを用いた場合に保険とは別にその分の費用を患者が負担するいわゆる差額診療がありましたが、この差額診療制度が7月31日で廃止されたため、2本だて診療となったものです。



### 9月の



休日当直医院は、富士市医師会が急病者のために定めたものです。当直医院は急病のときだけご利用ください

- 9月5日  
外科 田辺医院(本市場 61-8410)  
米山病院(吉原4 52-3060)  
産婦人科 池谷医院  
(水戸島本町 61-0873)

- 9月12日  
外科 芦川病院(中央町2 52-2480)  
吉原病院(南町 52-0780)  
産婦人科 武田医院(西宮島63-5122)

- 9月15日  
外科 中央病院(本市場 61-8800)  
快明堂医院(中央町1 51-0301)  
産婦人科 鈴木医院(今泉1 52-1712)

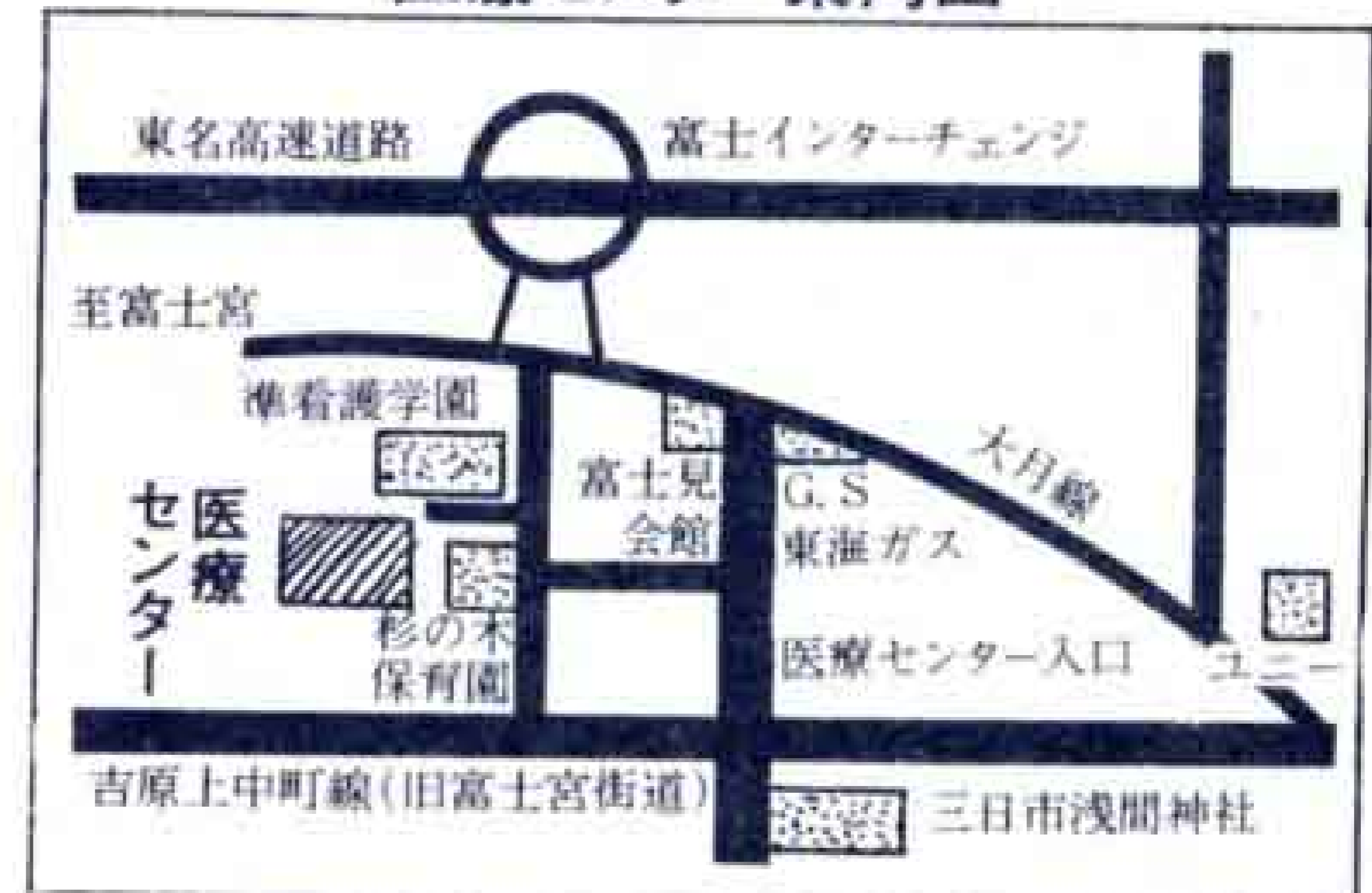
- 9月19日  
外科 櫻村医院(柚木 63-8881)  
渡辺病院(錦町1 51-3751)  
産婦人科 米山病院(吉原4 52-3060)

- 9月23日  
外科 中央病院(本市場 61-8800)  
鈴木医院(宇東川東町52-2213)  
産婦人科 中央病院(本市場61-8800)

- 9月26日  
外科 望月医院(本市場 61-8075)  
米山病院(吉原4 52-3060)  
産婦人科 山下医院(西国窪52-0611)

※内科、小児科は富士医師会が「医療センター」で行っています。診療時間は午前9時から午後5時までです。ただし受付時間は4時30分までです。医療センターでは、日曜祝祭日以外は行っておりません。

医療センター案内図



医療センターの住所は「富士市伝法字杉ノ木2850-2(長者町)」電話は52-3104です。



# ワラワふじ

## そろいの浴衣で

### おちゃちゃのちゃ

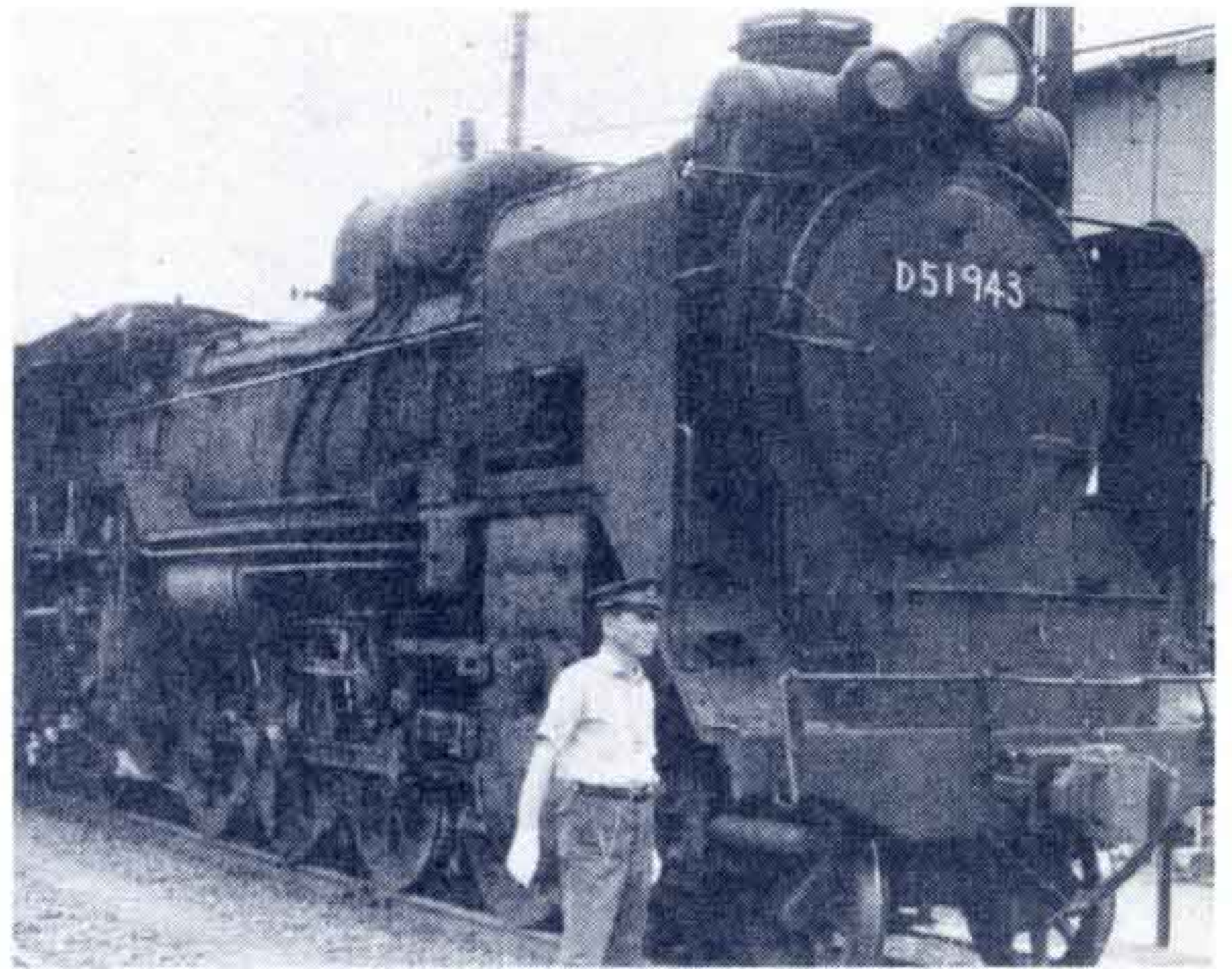
恒例の富士まつりが、8月3日から5日までにぎやかに行われました。ことしは、とくに新しくできた「富士ばやし」が、いやが上にもお祭り気分を盛り上げ、子どもみこしや花火大会に一層のいろどりを添えました。



【おどり行進もにぎやかに】

## ようこそ「デゴイチ」

昭和19年に製造され、以来32年間、北海道内を237万キロ走り続けてきて、ことし3月お役ご免となったD51（デゴイチ）機関車が、はるばる北海道からながたびのすえ、8月9日富士駅に着きました。このD51は、しばらく駅構内で休憩し、お化粧直しをした後、入山瀬公園に落ちつくことになっています



【富士駅に到着したD51機関車】

## 明るい頭脳は健康な鼻から…

8月7日は「はなの日」、この日を記念して長者町の医師会医療センターで、耳鼻咽喉科医会の先生方のご協力での無料検診と鼻の相談を行いました。夏休み期間中とあって小中学生を含め84名の方が利用しました。



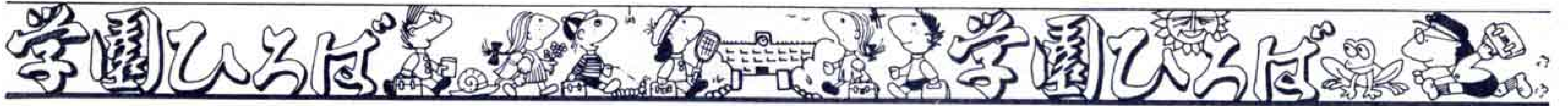
【はなの日の無料検診】

## 道ぶしんを復活した 中野町1丁目町内会

道路を守る月間中の8月8日、市内中野町1丁目の町内会では、各戸から約230人が参加して道路側溝の清掃奉仕作業を行いました。むかしは、年に一度お盆前に道ぶしんをおこなっていましたが、道路が舗装されたためにその必要がなくなり、かわって自分達のまわりは自分達の手できれいにしようと、5～6年ぶりに道ぶしんを復活したものです。



【町内総出の道路の側溝清掃】



# うきしま沼の開発

③

## 役目をはたした六つめがね

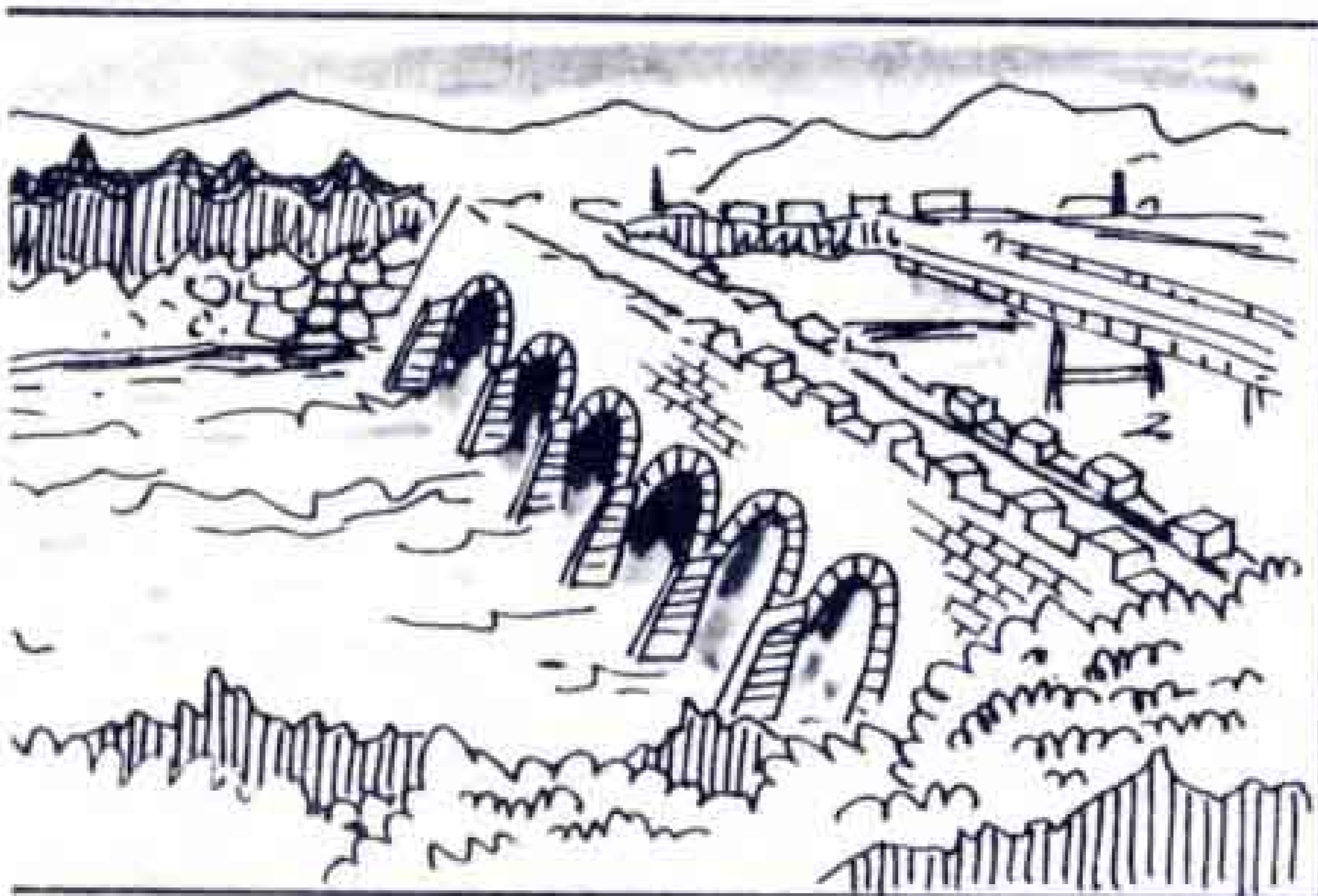
昔、田子の浦港は吉原湊（みなと）とよばれていました。吉原湊は、沼川の河口を利用したかんたんな港でした。

このため台風や津浪がくると、海水が逆流してなんども浮島沼の稲をだめにしてしまいました。このようなことが、300年ちかく続いていたのです。

港に近い4カ村のお百姓さん達は、海水の逆流を防ぐため、沼川に水門を作ることを計画しました。

はじめに作った水門は、台風でつぶれてしまいました。2度目の工事は、明治16年（1883年）にはじまり明治18年に完成しました。

この工事にはじめてセメントを使い、また6個の水門があったので「六つめがね」といわれ親しまれました。



六つめがねは、80年間その役目をはたし昭和41年田子の浦港を造るときこわされました。



-7-

ゲリをしたとき

ゲリをしたことは、ありませんか。

子どもは、食べ物がいたんていたり、ねびえやカゼをひいたただけでも、すぐゲリをします。

ゲリのときには、水がたくさん外にていきま

すね。

私達の体は、半分以上が水でできています。

ですから、ゲリがつづくと、体の水がたりなくなりま

すね。

ゲリのときは、水分をじゅうぶんとりましよう

とくに、番茶の冷えたのがいちばんです。

ゲリをしていても、きげんもよく、元気もあり

食べ物がおいしく食べられれば、心配ありません。



みんながかねば、く負けなさいぞ!!

たかおか保育園に、おすもうさんがきたんだよ。このあいだ引退した、陸奥嵐（むつあらし）さんと3人のおすもうさん。

土俵のうえでおにごっこをしたり、ケイコをつけてもらったり……

みんな汗びっしょりになっちゃった。

## 喜びのパレード

### 富士見高校陸上、アーチェリー一部初優勝

全国高校総合体育大会陸上で、富士見高校は初優勝をかざりました。

なかでもめざましい活躍をしたのが、渡瀬きよみさんと哲子さんの姉妹。砲丸投げで、大会史上初の姉妹で1、2位を独占しました。

また、アーチェリー全国大会でも個人、団体ともに優勝しました。



陸上競技部